

外国にルーツをもつ

こどもたちの心を育むために

令和6年度

第1回
経験者向け講座

日本語教室ボランティア研修



こどもたちの可能性を広げるために
できることは何だろうか？

学校現場の教員・日本語指導員の
参加も歓迎！

在留外国人の増加に伴い、外国にルーツをもつこども達も増えています。言葉や文化等の違いから、日々の生活や学校生活の中で様々な困難に直面しているこどもやその保護者にとって、地域の日本語教室は日本語学習の場であり大切な居場所にもなっています。

外国にルーツをもつこどもや保護者にとってよりよい環境をつくるために必要なことは何か、具体的な取組例や工夫について学び、ともに考えませんか？

令和6年

日時

11月30日 土

13:00～15:45
(入室開始 12:45)

方法

オンライン（Zoom）開催

定員

100名（先着受付）

- 事前申込制 -

対象

- 県内在住/在勤/在学の方で以下に該当する方
- ・地域日本語教室でボランティア活動中の方
- ・外国にルーツをもつこども・保護者と関わりのある教育関係者（教員・日本語支援員等）

受講料
無料



詳細・お申込み方法については、裏面をご覧ください。



彩の国
埼玉県

主催： 埼玉県 / (公財) 埼玉県国際交流協会

プログラム内容

テーマ① (13:00~14:10)

▶ 自分自身を豊かに表現する日本語力を身に付けるために必要なこと

- A 外国にルーツをもつこどもの視点から
- B こども・保護者が安心して学び暮らすための初期対応の視点から

休憩 (14:10~14:20)

テーマ② (14:20~15:45)

▶ お互いの文化理解から広がるこどもたちの可能性 ~地域や学校でできること~

- A 実体験を活かした現在の取組
- B これからの社会を共に支えていく大切なこどもたちを育む取組

講師紹介



A 講師 当間 ミゲル 氏

(日本語を母国語としない生徒や保護者のための高校進学ガイダンスin深谷 代表等)

ペルー生まれの日系2世。1990年の入管法改正の時期に来日。実体験をもとに外国出身者として青少年の健全育成や国際交流に積極的に関わる。



B 講師 芳賀 洋子 氏

(文化・多世代のあそび舎てんきりん代表/埼玉県地域日本語教育コーディネーター/多文化社会コーディネーター)

共に活動する中で出会ったこどもたちや保護者と協働し、だれもが自分らしく生きる多様性豊かな社会づくりを目指している。

聞き手 松尾 恭子 氏

(こども日本語学習クラブコーディネーター/埼玉県地域日本語教育コーディネーター/公益社団法人国際日本語普及協会 所属)

参加申込方法

右記QRコード、または下記URLの申込みフォームからお申込みください。

申込フォームURL <https://x.gd/fjDPe>

【事前申込制】 お申込み〆切：11月25日(月)



さいたまっちょ
コバトン

※ 定員に達し次第、受付終了いたします。

※ お申込みをされた方には、受付完了メール、及び後日ご案内メールを送信いたします。

お問い合わせ

(公財) 埼玉県国際交流協会

TEL 048-833-2992

Eメール jigyo@sia1.jp

WEB <https://sia1.jp/>



公益財団法人
埼玉県国際交流協会



今後の日本語教室ボランティア研修予定

経験者向け講座

第2回：令和7年1月27日(月) 午後
講師：矢崎理恵 氏(社会福祉法人さぽうと21)
テーマ：お互いの理解を深めるための対話型活動(予定)

※ オンライン開催

入門講座【実践編】

第1回：令和6年12月7日(土) 午後
第2回：令和7年1月19日(日) 午後
※ 両回共に川越会場で開催予定
(一部オンライン視聴も可能)

※ 研修の詳細は、決まり次第(公財)埼玉県国際交流協会、及び県国際課のウェブサイト等でお知らせいたします。



文部科学省

この事業は令和6年度地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業として実施しています。